

お元気ですか

三菱樹脂OB会だより第十号

第十四回OB会総会報告

平成十六年五月二十一日(金)

長浜工場 社員会館ホール

総会 出席者九十名

司会進行 岩田常任幹事

(一) 高橋会長挨拶

本日は、加藤敏雄様を初めとする大先輩の方々並びに多数の会員のご出席を賜わりありがとうございます。

発足以来十四年を経ました本会も、新たな会員を迎え会員数五六〇名を越す盛況になりましたこと

は誠に同慶の至りでございます。しかしこの一年の間に一昨年まで本会の常任幹事として活躍

いただいた竹井真一さんをはじめとして十一名の方と幽明境をこ

としたことは、痛惜の極みでありまして、心からご冥福をお祈り申

上げます。

OB会の活動の基本として、引き続き会員の皆様方の親睦の増進と、高齢者社会の一員としての心身の活性化へのお役立ちに努めて参っております。

こうしたなか、地方在住会員の増加に即してOB会の組織として

は、関東を中心とした本部のほか、長浜、九州、大阪、名古屋の四支

部の体制を整えました。

これに即して各支部の活動が年々活発化して参りましたことは、

各支部長、支部幹事のご努力と会員のご協力のたまものと感謝申し

上げます。

活動の内容については、OB会だよりの紙面には限りがありますので詳しくはホームページに掲載

しております。パソコンをお持ちでない方もお子様などのものを利

用してご覧いただければ幸いと存じております。ホームページには

OB会行事に限らず会員個人のユニークな活動の記事も載せること

にしておりますので、ご投稿、ご紹介

紹介いただきたく存じます。

我々の母体である三菱樹脂社の経営も刷新の実があり、増益基

調にあることは、大変嬉しいこと

でございます。現役の皆様のご努力に敬意を表する次第です。本

日は昨年六月に社長にご就任なら

れた神尾社長のご来場を賜わり、総会議事終了後、エクセレント・

カンパニーをめざして一層の飛躍をはかる「プラス50」作戦を核と

する新中期経営計画など経営方針のご説明とご抱負をお伺いさせて

いただくことになっております。ご静聴いただきたく存じます。

結びに、本総会にあたり、三菱樹脂社ならびに関係会社各位からご祝儀を頂戴したことを報告し、

各社に厚く御礼申し上げます。

(二) 会務報告 岩田常任幹事

(1)物故会員報告。本年度十一名の物故者の御霊に対し全員で黙禱しご冥福をお祈りした。

(2)傘寿お祝い贈呈報告。六名の

方にお祝いを贈呈。当日ご出席の青山敏雄様、香川重雄様、杉山英雄様を拍手でお祝いました。

(3)会員現勢報告、新入会員報告。

(4)平成十五年度OB会決算報告。平成十五年定期総会収支決算報告。OB会基金決算および予算報告。平成十六年度OB会予算説明。

(5)小原会計監事欠席につき岩田常任幹事が監査報告を代読。

(6)役員改選の件。長浜支部長柴田弥藏氏が退任、森川栄壽氏が支部長就任。佐古田英男氏が幹事退任。山本猛氏、柴田壽一氏、相馬義一氏が幹事就任。

(7)会則改訂の件。名古屋分会を名古屋支部とし、岸川茂氏が支部長就任。

(8)前記の決算、予算、役員改選、会則改訂議案について出席者全員異議無くご承認を得た。

(三) 神尾章社長挨拶と会社概況説明

出身は上杉鷹山を生んだ米沢。昨年六月就任後約半年かけて約千名のお客様にお会いした。そのなかで三菱樹脂の企業文化と企業体質についての理解を深めることができた。

平成十七年三学期単独業績予想(十六年三学期実績) 売上一二五五億円(一二五九億円)、経常利益四五〇〇百万円(三五四四百万円)、当期純利益二四〇〇百万円(一二五〇四百万円)

平成十七年三学期連結業績予想(十六年三学期実績) 売上一六七〇億円(一七一〇億円)、経常利益七〇〇〇百万円(六四一六百万円)、当期純利益三三〇〇百万円(三四二二百万円)

実績連結対単独倍率 売上一・三倍、経常利益一・八倍

日本ポリペノコ、菱樹化工、三宝化成、上海三菱の好業績と昨年数十億円の効果を挙げたコストハーフ活動が財務体質改善に大きく貢献した。

シュリンクフィルムのシェアアップ、ダイアミロン、アルセット、デジタル家電の筐体が好調であった。

日本政策投資銀行の優遇金利が適用される融資を最初に受けることができた。環境問題の解決、環境に配慮した経営に積極的に取り組んできたのが認められたもので日本の企業の中でトップの評価を受けたものである。

平塚アルセット三号機が稼働し世界の七〇%のシェアを占めた。筑波の延伸ナイロンに数十億円投資したがこれが七月から稼働する。十七年度は原材料値上げの影響があるが、連結経常利益目標を達成し年間五円配当を実現したいとアナリストに説明した。

事業部門組織の再編を行ない現在の九事業部を五事業部に集約する。

今後はさらに顧客信頼度を高め、株価をアップし、従業員の価値をアップし三菱樹脂の企業価値を高めたい。

懇親会(中食堂一階) 出席者九十三名

進行 森川長浜支部長

高橋会長の挨拶の後、岡山尚志氏のご発声で乾杯し、懇談に移りました。

お互いの近況や活動についての話題が交わされ、先輩・同僚・後輩の消息や、観光都市「長浜」の変貌振りなども話題となり、鮎鮪の他ダイヤサービス社心尽くしの料理に舌鼓を打ち、日本酒「汲月」に心地よく酔いました。

中締は青木貞巳氏のご発声で三菱樹脂社ならびにOB会のさらなる発展を祈って一本締め、十七時お開きとなりました。

工場見学 参加者五十名

総会に先立ってバスで菱琵テクノ(株)(旧 虎姫プラスチック)を見学しました。往路の車中で、宮本拓夫前社長から、在任中始めた「DDK・誰でも出来る化」の説明があり、程なく工場に到着。

工場では齊藤稔社長の挨拶・会社概況説明の後、住宅関連製品の加工を行うメタル加工工場、硬質塩化ビニル管やABS等のパイプを生産しているパイプ工場、水道用のSRB・推進管や自社開発製品を生産しているパイプ加工工場などを各セクションの責任者の説明で見学、会社の変貌と進展を実感しました。

見学者一同、会社環境の変貌や従業員の温かな対応に、同社の発展を確信し、感謝の念を表して帰路に就きました。

総会懇親会出席者

(本社) 神尾章社長、平盛秀正常務、畑正紀長浜工場長、柳澤寿総務部長

(本部) 高橋義衛会長、宮部義一顧問、青木貞巳、荒木秀浩、安藤明義、井伊國裕、市村義雄、



伊藤和生、井原利平、岩田幸三、岩崎俊二郎、大庭忠利、香川重雄、加藤進、亀田美、黒川亮、斎藤稔、坂本堅一、澤田耕輔、須藤慎一、永井正義、藤井良寛、増原雄甫、森口勝、山田守士、吉井靖、(長浜) 青山敏雄、岩田由春、岩根信次、大村元孝、岡山尚志、尾本光弘、金澤淳三、川崎誠吉、神部勇作、梶道信、梶間加弘、北川久雄、北川良雄、木下勝康、草野康雄、小林一好、小林剛、小林守、後藤健二、佐伯清忠、柴田清廣、柴田壽一、柴田弥藏、高山栄司、



武田了久、立石堯、田中幸雄、辻彦太郎、堤賢三、外海金太郎、富岡秀雄、中嶋清、夏川清、中村利之、西沢芳朗、西堀和弥、橋本泰典、馬場智章、東田昭一郎、広瀬毅、広瀬洋造、福原清、藤田稔、堀勝、松宮正之、宮澤勉、宮本拓夫、村上孝司、森隆男、森川栄壽、世森幹治、(大阪) 奥田公具、小野博三、加藤敏雄、平井穰、福井久、町田富美夫、宮本二四彦、山口滋、山本功、(名古屋) 岸川茂、合原精一、

第四回 O B会作品展
 横浜神奈川県民ホール第一展示室
 平成十六年三月八日～三月十四日
 毎年出品者数、出品作品数ともに増えており、今年出品作品数が三十一名、出品作品数が七十九点を数えるまでになった。歩こう会の仲間が大挙来場された。都はるみ・五木ひろしの歌謡ショーがあったりで、入場者数は九百人近くに上がった。



杉山英雄、中島次郎、(九州) 岩野利生、川野秀正、相馬義一、田中一英 (敬称略)

歩こう会
 柴又帝釈天界隈散策 六月三日(木) 参加者三十一名 永井正義、小倉武司、神田隆、市村義雄、木沢英雄、岩田幸三、坂本堅一、高橋義衛、豊田安鴻、森口勝、石川晃司、花田正一郎、藤原志朗、柘植茂、木原仁博、

出品者名 相川武夫、奥宗治、佐藤誠、沢田光之助、坪井駿三、中村俊一、野中矩仁、日高晃一、平松久、山本正治、石塚和男、加藤進、下瀬英樹、石井弘、梅津征英、中川実信、山田守士、青山新太郎、安藤忠雄、久保秀雄、永松啓至、西林公助、橋本志真彦、廣江昭道、柳澤知男、山崎勲、山崎公子、山本猛、吉井道郎、石塚光子、奥マサ子 (柳澤知男記)



作品は毎年レベルアップして、何れの作品も作者の思い入れと情熱が横溢しており、制作意欲をかきたてるO B会作品展は大成功であった。

江戸川堤に出て矢切の渡しへ。手漕ぎの船で対岸に渡り、細川たかしの歌碑、伊藤左千夫野菊の墓文学碑、土屋文明の銘文のあるもう一つの野菊の墓文学碑、矢喰村庚申塚を経て北総開発鉄



加藤進、宮下和久、山本猛、石橋正康、谷口勝利、黒川亮、土川猛弘、原田浩次、岩崎俊二郎、山本彊、山田守士、徳光文穂、伊藤敬輔夫妻、村上錠作、安田久雄
 十三時京成柴又駅の寅さん像の前に集合。昔ながらのお土産屋、映画でおなじみの団子屋(とらや)、うなぎの川千屋が並ぶ参道を進み柴又帝釈天境内へ。
 本堂参詣の後、帝釈堂外壁の法華経説話を透かし彫りにした十枚の木彫や蓬溪園を見学。
 帝釈天の先の「山本亭」を見学。書院造りの和室と大正モダンの洋間が調和した邸宅である。山本亭裏手の「寅さん記念館」に向かう。「男はつらいよ」シリーズ全四十八作全てがマルチスクリーンやビデオで楽しめる。

道矢切駅到着。ここで一応解散。懇親会は京成上野駅前「じゅらく」にて二十二名参加、飲み放題で好評の内に十九時終了。(石橋正康記)

長浜支部歩こう会
「玄蕃尾城を訪ねる」
平成十六年六月二日(水)
参加者十九名 石地正一、岩根信次、氏原建士、大西義夫、大村元孝、梶道信、川崎誠吉、木下勝康、茂森吾郎、武内英之、武田了久、富岡秀雄、西沢芳朗、馬場智章、広瀬洋造、武藤実、森川栄壽、世森幹治、柴田清廣

滋賀と福井の県境柳ヶ瀬山(標高四三九m)にある玄蕃尾城を目指して、快晴で涼風が爽やかな新緑の中を片道約一時間約二キロの登山をしました。



玄蕃尾城は別名内中尾山城と言ひ、北国街道沿いの余呉、木之本、長浜方面が眼下に一望できる地に柴田勝家が築き一五八三年の賤ヶ岳合戦で柴田軍の本陣になった山城です。当時近江には千三百を越える

城や砦があり、この城は中世城郭から近世城郭への過渡期にあたる基準遺跡として国指定の史跡になっています。

山深い地にあることで、南北の虎口郭、本丸跡、搦手郭、土塁、空堀などが当時のままに残されています。

昼食後下山して、柴田勝家の馬印を貰って身代わりとなって戦死し、勝家を北の庄へ無事に退却させた毛受(めんじゅ)兄弟の墓を見学。

更に虎姫町に戻り、田川水門遺跡を見学。これは明治十八年に田川、高時川、姉川の三つの川の合流点に造られたカルバート(川のトンネル)で、現在のものは昭和四十一年に改修竣工した。富岡さんと梶さんの詳しい解説のお陰で楽しい有意義な一日を過ごすことが出来ました。(柴田清廣記)

大阪支部第十二回樹楽会

「明智越え、ゆずの里」

平成十六年三月十六日(火)参加者 町田富美夫、内藤次生、中谷昌弘、岡本益弘、福井久、山口陸雄、吉田康子、平井穰、ゆずの里で宮本二四彦、山口滋の二名合流合計十名

絶好の好天に恵まれ亀岡をスタート。山道に汗だくとなりながらも心は早くも鶏鍋への期待で足取りも軽く快調に登る。峠を越えて、ゆずの里に到着。早速香り高い柚子風呂に浸かり汗を流す。

鳥インフルエンザ騒ぎで入荷を懸念していたが、待望の鶏鍋にありつくことが出来た。今回は町田さんの卒寿祝いを

兼ねていたので、安政三年創業の清鶴酒造の銘酒「百四十八年目の酒」で乾杯。

宮本さんが今年米寿を迎えられたが、その賑やかなこと。町田さんをして「俺の足を貸してやるからあなたの頭を貸せ」と云わしめた程であった。お二人の長老のお元気に皆であやかりたいと思った。(平井穰記)



ゴルフ同好会

第二十一回本部ゴルフ会

平成十六年五月二十六日(水) 湘南カントリークラブ

参加二十名 荒木秀浩、安藤明義、石橋正康、市村義雄、大庭忠利、岡秀明、壁本昌隼、久保秀雄、坂本堅一、篠島秀明、柴田栄一、高橋健二、高橋義衛、長崎英太郎、西林公助、牧原稔、三浦修、山田守士、横幕敏郎、渡部一藏

今回は八十八歳の岡秀明さんを筆頭に八十歳を越える方が五名参加されいずれもお元気にプレイされました。

ゴルフ終了後の懇親会も高橋会長のご挨拶で始まり、和気藹々のうちに石橋さんから近々東関東地区ゴルフ同好会を開催するという報告がありました。

優勝 篠島秀明
準優勝 牧原稔
第三位 三浦修

B G 篠島秀明 八八(45.70) ニアピン賞 渡部一藏、篠島秀明、壁本昌隼、柴田栄一
特別賞(グランドシニヤのベストネットスコア) 坂本堅一

第二十二回長浜ゴルフ会

平成十六年五月二十五日(火) 彦根カントリークラブ

参加十九名 雨森作仁、岩根信次、氏原建士、尾本光弘、加藤勲、神部勇作、北川浩生、小林一好、笹原榮之助、柴田弥藏、富岡秀雄、東野元貞、藤田稔、松宮正之、武藤幹男、村上孝司、中村民夫、野田和久、柴田清廣



プレイは加藤、東野、神部、雨森の四氏がグロス八十台で廻る白熱した熱戦でした。

D S社「汲月」で懇親会を開き、馬券で八名、オネストジョーンで二名がピタリ賞を獲得し、優勝者に負けない笑顔で配当金を受け取りました。

優勝 加藤勲
準優勝 富岡秀雄
第三位 中村民夫

B G 加藤勲 八七(44.43) 第五回大阪支部ゴルフ会
平成十六年五月二十四日(月) 箕面ゴルフクラブ

参加者十名 雨森作仁、宇塚正、岡本益弘、熊倉寛、小森喜成、南野彰宏、平井穰、松本弘、山本功、吉田康子、

優勝 雨森作仁
準優勝 熊倉寛
第三位 宇塚正
B G 雨森作仁 八四
雨で順延となっていた「三樹会春季コンペ」が爽やかな好天で開催された。成績の良かった人悪かった人十人各様に不本意なショットが多かったよう反省会での話題に事欠かず盛り上がった。(熊倉寛記)



テニス同好会

本年春季テニス大会

平成十六年五月二十五日(火)
高井戸ダイヤモンドテニスクラブ
参加者十七名 井東政蔵、伊藤
春生、磯田智、加藤欽一、川上
治夫、関守二、高橋義衛、土川
猛弘、鳥居正義、中川芳高、西
林公助、原田浩次、藤原志朗、
牧野邦彦、牧原稔、宮下和久、
安田久雄

伊藤春生さんのお世話で高井
戸ダイヤモンドテニスクラブの
コートを利用して開催された。

試合は四ゲーム先取のノーア
ドバンテイジ方式で行われ、暑
い日差しの中、気持ち良い汗を
かきながらコートに所狭しと走
り回った。随所に好プレイあり、
珍プレイあり、真剣勝負ありで
四時間が過ぎた。

終了後の恒例の打ち上げ会で、
テニスだけでなく日頃の活動報
告にも花が咲き、秋季大会を楽
しみに閉会した。(中川芳高記)

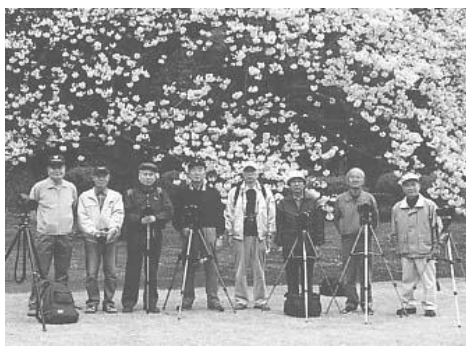


フォトサークル2000

第九回撮影会

平成十六年三月三十日(火)

撮影場所 新宿御苑
参加者八名 橋本志真彦、山崎
勲、西林公助、山本猛、久保秀
雄、柳沢知男、永松啓至、青山
新太郎



御苑の桜は毎年全国のトップ
をきって咲きます。今年も例年
通りこの日が満開となりました。

桜の撮影は朝の僅かの時間が
勝負です。人が少なく光線状
態の良いうちに撮ってしまわな
ければならないからです。九時
開門と同時に足早に園内に散り
ました。満開とあって園内はた
ちまちまの群れ。われわれもそ
の中に混じって日ごろの腕の見
せ所とばかり撮りまくりまし
た。

この桜は実に多彩です。染
井吉野、大島桜、ウコン桜、枝
垂れ桜等々、都会の真中にこれ
だけの桜が咲き競う場所がある
とは驚きです。

十二時半新宿門で落ち合い今
日の撮影はめでたく終了。反省
会では賑やかな写真談義に花が
咲きました。この日の成果は来
年二月のOB会作品展に発表の
予定です。(青山新太郎記)

趣味、健康、ライフワーク

富岡秀雄さんのボランティア活動
富岡さんは平成十三年の秋か
ら観光ボランティア活動に取り
組まれて、現在は長浜観光ボラ
ンタリーガイド協会長として観
光都市長浜の発展に貢献されて
います。

この協会は長浜城歴史博物館
が建設された年に発足し、現在
会員六十二名、二十年内で延べ
十五万人の観光客を案内し長浜
観光振興に貢献してきました。



富岡さん達の活動はガイド活
動の外に研修会や、観光地や施
設の清掃、盆梅展等の展示物の
搬入手伝いなど多様です。

黒壁スクエアの案内、レトロ
バスによる長浜市内及び六瓢

(むびょうたん)豊国神社、八
幡宮、総持寺、知善院、神照寺、
舎那院の六社寺)巡りの添乗、
湖北観音様巡りバス添乗、北琵琶
湖周遊バス添乗、盆梅展、曳
山祭での街角ガイドなど、多種
多様な知識と情報と長時間活動
する体力が要求される活動です。
このボランティアは柴田弥藏
さんも以前から続けておられ、
最近では氏原建士さんも会員に
なり活躍されています。

(柴田清廣記)

OB会事務局から

▽会員数

全会員数 五六六名 本部三一四
名 長浜一七一名 大阪三四名
名古屋二〇名 九州二七名(平成
十六年五月三十一日現在)

▽訃報

武野貞明殿 平成十六年一月二十
五日逝去

平井竜一殿 平成十六年一月二十
五日逝去

竹井真一殿 平成十六年二月十八
日逝去

姫野武彦殿 平成十六年二月二十
四日逝去

慎んでお悔やみ申し上げます。

▽傘寿祝贈呈

相道章殿、日下部恒雄殿、青山
敏雄殿、香川重雄殿、沢田光之助
殿、杉山英雄殿

▽役員改選

長浜支部長柴田弥藏氏が退任され、
後任に森川栄壽氏が就任された。
佐古田英男氏が幹事を退任され、
山本猛氏、柴田壽一氏、相馬義一
氏が幹事に就任された。

名古屋分会が名古屋支部となり、
岸川茂氏が支部長に就任された。

発行者：三菱樹脂OB会事務局 〒110-0016 東京都台東区台東4-19-9 山口ビル7-2F
(株)ダイヤサービス東京支店内 担当 原島尚彦 TEL 03-3834-9174 FAX 03-3834-8837

編集委員

市村義雄
加藤進
黒川亮
柴田清廣
原田浩次
吉井靖

TEL/FAX:0463-55-7235
TEL/FAX:03-3709-3610
TEL/FAX:047-447-2881
TEL/FAX:0749-65-7834
TEL/FAX 045-621-3355
TEL/FAX:045-811-9390

e-mail ichiyo-ei@k2.dion.ne.jp
e-mail ssmkato@oregano.ocn.ne.jp
e-mail heichuan@m19.alpha-net.ne.jp
e-mail shibapin@guitar.ocn.ne.jp
e-mail kh8893@mb.infoweb.ne.jp
e-mail yoshiiya@skyblue.ocn.ne.jp

OB会ホームページのアドレス

<http://www.mrc.mpi-mrc.co.jp/obkai/>